

R5年度 職員自己評価と保護者による事業所評価の実施について

実施期間 : R6.2.19 ~ R6/3.8

事業所評価実施 : 職員 6名 (志賀・石田・柳尾・太田・古賀・藤田)

保護者評価実施 : 児童発達 配布 7名 回答 4名 (57%)
放デイ 配布 2名 回答 2名 (100%)

評価を受けた事業所の方針・目標の見直し (R6.3.22)

支援への思い

- ・障害児通所事業を通じ「一人ひとりが、自分らしく、将来にむかって羽ばたける」サービスを目指しています。
経験豊富な職員が、子どもたちにより良いサポートができる施設をつくって参ります。

施設方針

1. 良質な水準かつ適切な内容の療育サービスの提供を行うことにより、すべての子どもたちが健やかに成長するために、適切な環境が等しく確保されることを目指します。
2. グループ保育園との連携を生かし、子どものこころに寄り添ったきめ細やかな支援を行います。
3. 屋内外での遊びをたくさん取り入れ、季節の行事等も含め五感で感じ、感性が豊かに育まれるよう日々のプログラムに取り組みます。
4. 令和3年4月に開所した通所支援施設です。医療的ケアは看護師が対応し、その他、理学療法士・児童指導員が様々な視点からアプローチいたします。